

地域おこし 協力隊 活動日誌

81

初めまして、6月1日付でフリーミッション部門の地域おこし協力隊に就任いたしました、竹下みな実と申します。福岡の北九州より参りました。

アニメ・漫画で育ったようなもので、趣味は漫画とイラストを描くことやアニメ・映画鑑賞などです。たまに行く旅行も好きです。

漫画イラストに関してはフリーランスで活動しており、創作漫画をSNSなどで発信したり、サービス販売アプリ等でイラスト制作のご依頼を受けたりしています。

性格は好奇心旺盛な引きこもりです。基本的にゆったりのんびり好きなので、家で絵を描きながら愛犬とくつろぐ時間が何よりも幸せです。

外に出るとなると緊張しがちな私ですが、興味のあることには進んで参加したいと考えています。

はじめまして、 新任「地域おこし協力隊」を紹介

もともと、北海道に住んでいたことがあり、北海道の自然のすばらしさや人々の温かさを思い出し、もう5年くらい前から母と北海道に移住の話をしていましたが、なかなか叶わずにいました。

そんな折、福岡市にて開催された〔北海道で暮らそう〕というイベントで地域おこし協力隊の岩崎さんのイラストに目を奪われお話を聞いた所、地域おこし協力隊という制度があることを知り「これだ!」と思い志願させていただきました。

私と父のみ先に芦別市に来ることになり、ホームシックと不安でいっぱいになっていたのですが、市役所や街のかたがたのすごく温かいご対応に、固まっていたものがスーッと溶け、とても安心することができました。

これからは、移住者から見た芦別市の良さや学んだ文化歴史を漫画にして、多くの人々に知っても

らうためSNSなどで発信していきたいと考えています。

イベントなども参加させていただきますので、もし見かけられた際にはお気軽に声をかけていただくと嬉しいです。



竹下 みな実 隊員



中泉 裕貴 隊員

6月より地域おこし協力隊として陶芸センター指導員に就任しました、中泉裕貴と申します。

芦別市陶芸センターを拠点として自身の創作活動や、陶芸の指導を通してモノづくりの感動を伝えることをミッションとしています。

秋田県生まれの40歳独身男性。東京で和食の料理人を十数年していましたが、自分でも器を作ってみたい!と思うようになり33歳から愛知県瀬戸市にある陶芸の専門学校に通い、卒業してすぐに陶芸家として独立しました。

陶芸家というとどんなイメージ

をお持ちでしょうか?気難しい職人の姿を思い浮かべるかたがほとんどかと思いますが、私はといいますと、ふくよかなシルエットが功を奏してか、柔和で優しいといった印象をもってくださいるかたが多いです。

暑がりなので北海道はたいへん過ごしやすいです。加えて芦別はお米や野菜がとても美味しく、「痩せなきゃ」が口癖の私ですが、その気配はありません。

陶芸教室も開催しますので、気軽に陶芸センターにお立ち寄りくだされば嬉しいです。